



Weねっと



和歌山県介護支援専門員協会 西牟婁田辺支部
〒646-0028 田辺市高雄 1 丁目 23-1
(田辺市田辺地域型地域包括支援センター内)

【93 号】

令和 4 年度
1/8 号

TEL 0739-26-9906 FAX 0739-25-3994
e-mail hokatu@city.tanabe.lg.jp

《総会》

令和 4 年度 支部総会

令和 4 年 4 月 2 日 (木)、ビッグUにおいて、令和 4 年度西牟婁田辺支部の定期総会 (出席者 58 名、委任状 94 名) を開催いたしました。議案は提案通り承認をいただきました。

今後も、タイムリーな情報提供を心がけ、会員の方々の研修機会が確保できるよう努めます。

また、今年度は紀南において「日本介護支援専門員協会 近畿ブロック研究大会 in わかやま」が開催されます。この大会は参加者が一堂に会しての開催にしたいと準備を進めていますので、会員の皆様も積極的に参画いただければと思います。本年度も、よろしくお願いたします。



《定例研修会》

「予防プランの立て方・ケアプラン新様式の記載要領について」

～意向を踏まえた課題分析の結果、どのように記載していますか？

講師：和歌山県介護支援専門員指導者／山崎 美和 氏

総会終了後、標記タイトルでの研修会を開催 (参加者 78 名) しました。

介護保険最新情報 (Vol. 958) で示されたケアプラン新様式について、第 1 表の変更点について例をあげて重点的に説明していただきました。

予防プランについては、現状の洗い出しから利用者ややりとりをしながら課題や目標を作り上げていく会話形式の計画であることと、ステップを踏んでいく目標の立て方の考え方について説明がありあました。

介護支援専門員がアセスメントを行った上で、利用者側が現状をどのように捉えていて、自立 (自律) した生活おくるためには何が必要で、そのためにはどうしたらよいかを、利用者側とのやりとりを通じて作り上げていくというプロセスは、予防プランも要介護のケアプランも同じですね。

《インタビュー》 参加してくれていた方に研修内容についてお聞きしました。

- 分かり易い研修・資料の提供ありがとうございました。早速事業所に持ち帰り伝達研修をさせて頂きました。今までは、ポジティブな表現にする事が求められていたかと思われるのですが、今回の研修を受講して、利用者様にも生活課題を十分に認識して頂き、生活課題の解決につなげて行く事に方向が転換したと実感しました。
(ケアマネ歴 22 年)

■ 次回研修のお知らせ (※詳しくは事務局からのお知らせ、もしくは支部ホームページをご覧ください)

定例研修会 (施設ケアマネ対象)

日時：令和 4 年 6 月 18 日 (土) 13:30 ~ 15:00

場所：和歌山県情報交流センター ビッグ・U 研修室 1

内容：「アシスティブ・テクノロジーを活用した生活支援」

～当事者の視点と支援者・施設の視点から考える～

講師：株式会社アシテック・オコ 小林 大作氏

“西牟婁田辺支部” で



事務連絡

◆ Weねっとをはじめとする事務局からの連絡事項は、原則 FAX にて行ないます。

その際、以前に送付確認させて頂いた宛先 (事業所等) に送信いたしますので、その後は確実にそれぞれの会員のお手元に届くよう事業所内でご配慮お願いいたします。 ※送付先変更等は随時、お知らせください。

※たくさんの方が会員になっていただくことで、協会の運営基盤が強化され、研修開催や意見の発信をしていく等の活動が支えられています。お近くに、入会されていない介護支援専門員さんがおられましたら、入会の声掛け、よろしくお願いたします。

(5 月 19 日現在 西牟婁田辺支部会員数 180 人)